

みんなであらゆる鳥獣害対策!

冬の鳥獣害対策!

1 常時通電しない場合は、電気柵を取り外しましょう!

動物は新たに電気柵を設置すると、警戒して鼻先で探査し感電します。しかし、探査したとき通電していないと「怖くない」と認識して、それ以降は探査しなくなり、電源を入れても警戒せずに電気柵を越えるようになります。

冬場、通電しないときは、電気柵を取り外して片づけましょう!



2 作物の残渣を野外に捨てないようにしましょう!

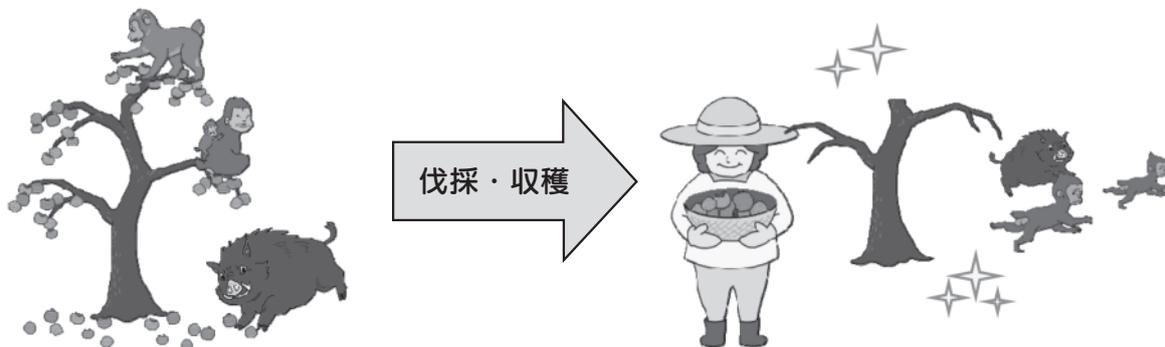
人間にはいらぬ作物の残渣も、動物にとってはありがたい食糧です。餌付けにもなるので、畑や家の周辺、山などに捨てないようにしましょう!

3 柿、ゆずなどの放任果樹は伐採しましょう!

収穫しない果実は、冬場の動物の格好の食糧となります。楽をして栄養が取れるため、繁殖力が上がり寿命が延びます。

サルに発信器をつけて調査した結果、冬は柿やゆずのある所に集中していることがわかりました。知らず知らずに、私たちが動物の数を増やす手伝いをしていたのです。

収穫できないような高い果樹は、収穫できる高さまで切り戻して全部収穫するか、思い切って伐採しましょう!



ご相談は 秩父地域鳥獣害対策協議会 電話：0494-25-1310
事務局：秩父農林振興センター 農業支援部

